

平成25年度(一社)奥州市観光物産協会事業報告書

【はじめに】

平成22年10月の協会合併から4年目を迎えた平成25年度は、各区の事業継続を中心に実施してまいりました。それぞれ各区の祭事は成功裡に終了しましたが、自主財源の少ない当協会にとって厳しい事業運営となりました。

前年度のような緊急雇用による受託事業がなく、県内外における観光物産プロモーション活動を十分に展開することができませんでした。市内のまつりや土産品の紹介などをホームページやブログ等を通じて情報発信し、奥州市の魅力発信と情報提供に努めてまいりました。

運営面では、執行部会議を10回開催し組織体制と併せて各種規程等の見直しを行うとともに、協会の自立と強化に向けた準備を行ってまいりました。

また、平成25年6月には「全国ラージボール卓球大会」が奥州市で開催され、会員事業所の出店により奥州市の物産PRを行ったほか、当協会も参加者向けに臨時観光案内所を開設し、沿岸部を含めた観光宣伝を行いました。

平成25年9月には、開園20周年を迎えた「歴史公園えさし藤原の郷」を会場に「いわてまるごと肉フェスタ」が開催され、当協会も実行委員会の一員として運営並びに市内外への情報発信を行うことができました。

今後は、平泉世界遺産の日条例が平成26年3月25日に岩手県議会で可決されたことから、改めて藤原氏発祥の地である奥州市を全国に発信するとともに、「平泉」を訪れる観光客の誘客を図る取り組みが必要であります。

奥州市内には、魅力のある観光資源が豊富にあることから、これらの情報発信を当協会のホームページで継続的に行うことにより一人でも多くの「奥州市ファン」を確保していくことが大切と考え、これまで以上の誘客促進と観光物産の情報発信に努めてまいります。

以下、平成25年度の具体的な事業の実施状況について報告いたします。

○ 実施事業報告の詳細について

1. 本部実施事業報告

(1) 継続事業：奥州市観光物産PR事業（精算額 57,440 円）

① 首都圏等におけるプロモーション活動

「奥州市農畜産物利用推進協議会」、「奥州市競馬対策室」、「どんとこい奥州誘客促進会議」、「JA 岩手ふるさと」との連携により、岩手県競馬組合主催の「いわて物産展 in 東京競馬場」にブース出店し、奥州市の観光物産 PR 活動を行った。



② その他プロモーション活動

JAF（一社）日本自動車連盟の「地元いちおしドライブコース」に奥州市のコースを提案した結果5つのコースが採用され、ホームページで公開された（現在も掲載中）。また、JAF 発行の全国紙「JAF PLUS」11月号ではコースの1つが取り上げられ、のべ311名の利用があった（3施設調べ）。



③ 広域的団体との連携による活動

世界遺産連携推進実行委員会の一員として、各種イベント等への対応を行った。
また、県南広域振興局管内の8市町が協力して行われた「いわてまるごと肉フェスタ（会場：歴史公園えさし藤原の郷）」実行委員会の一員として業務対応した。

④ ホームページ等を活用した観光物産情報のPR

当協会において、まつり・イベント最新情報の更新やブログ更新を行った。

(2) 収益事業：Zプラザアテルイ（みずさわ観光物産センター）運営事業

施設来館者数…107,590名（前年比91%）

売上金額…102,968,564円（前年比90%、テナントPOSレジ総合）

- ・ Zプラザアテルイを拠点とした近隣観光地等への回遊（情報提供等）
- ・ 市町村交流イベント並びに被災地復興支援イベント等の開催
（大船渡市物産展2回、秋田県湯沢市物産展1回）
- ・ 継続的な被災地復興支援に関する協力（テナント会と協力）
- ・ 館内及び屋外「街なかよろずあきない掲示板」の活用による情報発信
- ・ 施設における各種企画・イベント等の適宜実施（テナント会と協力）
- ・ ホームページによる奥州市内情報の発信等（スタッフ日記等）

(3) 法人会計：本所法人会計

① 法人運営に関する業務報告

- ・ 新規会員の入会促進活動
- ・ 諸会議への参加等
- ・ 補助金、負担金、請負業務、再委託業務の契約、請求、精算実務
- ・ 公益法人会計基準に準拠した経理実務対応
- ・ 法務局登記実務、法人税（県民税・市民税含む）・消費税の申告納付実務

② 当法人の諸会議の開催報告

- ・ 定時総会（平成25年5月28日、プラザイン水沢）

議案第1号 特例社団法人最終年度（平成24年4月期）の事業報告、財務諸表等の承認について

議案第2号 平成24年度（平成24年5月1日から平成25年3月31日）の事業報告、財務諸表等の承認について

議案第3号 理事1名の補欠選任について

※ 総正会員数397名、出席会員数は291名で、出席率は73.2%であった。

- ・ 3月臨時総会（平成26年3月26日、奥州市江刺総合支所1階多目的ホール）

議案第1号 平成26年度事業計画の議定について

議案第2号 平成26年度損益予算の議定について

※ 総正会員数394名、出席会員数は236名で、出席率は59.8%であった。

・理事会の開催について（みなし理事会併用）

第1回みなし理事会（平成25年5月14日付け）

（正会員入会承認、定時総会の招集承認、総会提出案件承認等）

第2回みなし理事会（平成26年3月18日付け）

（正会員入会承認、臨時総会の招集承認、臨時総会提出案件承認等）

※ いずれも理事・監事の同意書を頂戴した。

・監査会の開催について（平成25年5月1日、Zプラザアテルイ）

平成24年度の事業報告並びに財務諸表に関する諸帳簿、証拠書類等について、及川富美人監事と吉田秀三監事に監査を依頼した。いずれも適正に処理され、正確であることをお認めいただき、監査報告書を頂戴した。

③ 当法人の会員の異動報告

時期	会員数	増減
平成25年3月31日（H24年度末）	407名	
平成26年3月31日（H25年度末）	390名	17名の減

(4) 法人会計：Zプラザアテルイ建設事業会計

区分	金額	備考
（収入）地方公共団体補助金収入	4,429,856円	奥州市補助金
（支出）長期借入金返済金	4,429,856円	H25年9月、H26年3月返済

2. 水沢支部協議会実施事業報告

(1) 継続事業：水沢区観光物産PR事業（精算額623,785円）

・水沢区内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金を支出（468,665円）するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

日高火防祭告知・保存会対応経費…24,350円

子供騎馬武者保存振興会年会費…10,000円

焼石観光開発連絡協議会負担金…25,500円

奥州水沢の夏まつり団体負担金…30,000円

奥州水沢グルメまつり負担金…215,000円

第34回奥州市南部鉄器まつり負担金等…50,000円

第48回奥州市水沢産業まつり負担金…21,000円

黒石寺蘇民祭負担金・副賞経費・チラシ印刷負担等…36,000円

広告宣伝経費…56,815円

・北海道長沼町文化祭対応経費（155,120円）

姉妹都市の北海道長沼町が主催する「長沼町文化祭」に参加し、「奥州市ブース」において、奥州市メンバーの一員としての観光物産プロモーション活動を行った。

(2) 水沢観光案内所運営事業（精算額 2,016,811 円）

- ・ J R 水沢駅構内を賃借して観光案内所を設置し、パート職員 3 名が交替で奥州市の観光案内業務（通常案内のほか道案内や、2 次交通の連結案内、宿泊案内、まつり・イベント当日の案内等）を行うとともに、レンタサイクルの貸し出しを行った。

(3) その他事業：奥州市道の駅（交流館、道の駅みずさわ）指定管理事業

- ・奥州市の指定管理事業を受け、奥州市道の駅交流館及び道の駅みずさわ（トイレ）の管理運営を行った。

施設来館者数… 59,055 名（前年比 97%）

(4) その他事業：月江庵施設（正法寺門前）管理事業

- ・奥州市の受託事業として、月江庵の管理運営を行った。

施設来館者数… 2,961 名（前年比 94%）

(5) その他事業：東光庵施設（黒石寺門前）管理事業

- ・奥州市の受託事業として、東光庵の管理運営を行った。

施設来館者数… 5,356 名（前年比 89%）

(6) その他事業：Z プラザ公衆トイレ管理事業

- ・ Z プラザアテルイ西側に奥州市が設置する公衆トイレについて、来館者及び奥州市を訪れる観光客等へのサービスの観点から、維持管理業務の管理運営を行った。

(7) その他事業：観光サポーター支援事業

- ・「みずさわ観光サポーターの会」の研修会の実施支援、その他会の自主運営に係る支援を行った。

(8) その他事業：本所収益事業

- ・ Z プラザアテルイにおける当会オリジナル商品の販売収益
- ・ 当会オリジナル商品の水沢区内観光施設等への販売委託による販売収益
- ・ 「黒石寺蘇民祭」におけるオリジナルグッズの販売収益及び委託商品手数料収益
- ・ 首都圏等の観光物産 P R 事業実施時の会員業者等の商品の委託販売手数料収益等
- ・ チケットプレイガイド等の業務実施による手数料収益

2. 江刺支部協議会実施事業報告

(1) 継続事業：江刺区観光物産 P R 事業（精算額 2,097,084 円）

- ・ 江刺区内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金（1,314,907 円）を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

ホームページ管理委託料…252,000 円

江刺桜まつり協賛金…100,000 円

江刺甚句まつり実行委員会負担金…200,000 円

江刺甚句まつり広告宣伝費（IBC、岩手日日）…31,500 円
種山高原観光協会年会費…26,000 円
いわて物産展等実行委員会負担金…50,000 円
えさし共通商品券協同組合年会費…10,000 円
江刺夏まつり事業負担金等…405,940 円
奥州江刺農畜産物・物産・観光 PR キャラバン負担金…30,000 円
蔵まちクーポン事業参加負担金等…14,800 円
観光看板・のぼり設置費用…95,600 円
その他経費（PR 経費）…99,067 円

- ・「阿原山の山開き」の主催実施（304,480 円）
 - ・「江刺観光・物産写真コンクール」の実施（177,697 円）
 - ・えさし藤原の郷園内「炎がいどくらぶ語り部」業務の委託等（300,000 円）
- (2) その他事業：えさし夢プラザ（江刺観光物産センター）指定管理事業
- ・奥州市の指定管理事業を受け、江刺観光物産センター「えさし夢プラザ」の管理運営を行った。

施設来館者数…15,667名（前年比108%）
売上金額…6,699,798円（前年比124%、業者商品の委託販売）

(3) その他事業：江刺支所収益事業

- ・奥州市江刺区内の観光施設等における商品の委託販売や手数料・負担金・協力金等の収入が法人税法上の収益事業に該当することから、事業会計を区分した。

(4) 法人会計：江刺支所法人会計

- ・江刺支部協議会の事業の実施にあたり江刺支所長の雇用並びに江刺支所の事務所経費等の補填を行った。

3. 前沢支部協議会実施事業報告

(1) 継続事業：前沢区観光物産PR事業（精算額1,035,250円）

- ・前沢区内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金（204,440円）を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

前沢春まつり事業負担金…21,000 円
前沢夏まつり協賛金…170,000 円
スポニチ奥州前沢マラソン協賛金…13,440 円

- ・お物見公園において実施される「桜のライトアップ」を行うため、その設置委託料及び電気料等（830,810円）を負担した。

(2) その他事業：前沢支所収益事業

- ・姉妹都市の北海道厚真町との交流物産展の出店に伴う事業収益
- ・首都圏等の観光物産PR事業実施時の会員業者等の商品の委託販売手数料収益等

(3) 法人会計：前沢支所法人会計

・前沢支部協議会の事業の実施にあたり、前沢支所の事務所経費等の補填を行った。

4. 胆沢支部協議会実施事業報告

(1) 継続事業：胆沢区観光物産PR事業（精算額 165,500 円）

・胆沢区内の各種実行委員会や保存会等のメンバーとして負担金（165,500 円）を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

焼石観光開発連絡協議会年会費…25,500 円
いさわグリーンツーリズム年会費…3,000 円
胆江地区温泉協議会負担金…25,000 円
いさわのまつり実行委員会負担金…25,000 円
農はだてのつどい協賛金…30,000 円
その他負担金等…57,000 円

(2) その他事業：胆沢まるごと案内所管理事業

・奥州市の委託事業として施設の管理運営を行うとともに、胆沢支所のHP上で焼石連峰の状況についてブログによる情報更新等を行った。また、一部については胆沢支部協議会の自主事業として、「いさわ散居ガイドの会」の連携を得ながら各種企画等の立案・運営を行った。

施設来館者数…9,492名（前年比105%）

(3) その他事業：胆沢支所収益事業

・「胆沢まるごと案内所」軽食ブースにおける事業収益

売上金額…1,570,220 円（前年比102%、軽食ブースにおける売上金）
--

5. 衣川支部協議会実施事業報告

(1) 継続事業：衣川区観光物産PR事業（精算額 331,600 円）

・まつり実行委員会の構成団体として負担金を支出するとともに、作業等に対応したほか、衣川区内の告知宣伝を行った。

奥州ころもがわ祭り・衣川まるごと市場負担金…100,000 円
情報誌「マジャル通信」印刷負担金…201,600 円
その他負担金等…30,000 円